

※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号)

企業・団体名(アート梱包運輸株式会社)

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R6.1.29変更】

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																
					1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17
人権・労働	<input type="checkbox"/>	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	経営トップが積極的に関与し、あらゆる雇用条件で差別がない公正な取り組みを行っている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3							16.1 16.2 16.7	
	<input type="checkbox"/>	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	就業規則の服務規程に記載し、全社員が共有している。また外部相談窓口を設置している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	<input type="checkbox"/>	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	長時間労働防止に向けた経営トップからの指示に対して、管理者が時間管理や勤務体制の整備を行っている。								8.5 8.8									
	<input type="checkbox"/>	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	現時点、外国人労働者は在籍していないが、採用条件などにおいても制約は設けていない。				4.4				8.7 8.8	10.2 10.3								
	<input type="checkbox"/>	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	第一種衛生管理者の有資格者の推進。安全衛生会議の定期的な開催を行っている。		3						8									
	<input type="checkbox"/>	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	全社員のストレスチェックの実施をしている。また外部相談窓口の設置をしている。		3															
	<input type="checkbox"/>	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	65歳までの再雇用制度を整備。従業員に占める女性の割合が増えるように広報活動に力を入れている。				5.1 5.5			8.5	10.2 10.3									
	<input type="checkbox"/>	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	業務上必要な資格については、資格補助制度を整えて取得の推進を図っている。			4	5.5			8	9									
	<input type="checkbox"/>	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	同一労働・同一賃金の原則に沿って、給与改定を段階的に行っている。新たな評価制度を新設し、雇用形態に関わらず公正な評価が出来る様に行っている。				5.5			8.5	10.2 10.3									
	<input type="checkbox"/>	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	熱中症対策品の配布や労働環境の整備を行っている。規定年齢到達時の人間ドック受診を新設した。 【予定】健康経営優良法人 2026.1申請中			3				8										
環境	<input type="checkbox"/>	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	産業廃棄物処理業者に委託して、適切に処理している。													11.6	12		14.1	
	<input type="checkbox"/>	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	デジタコにより車両ごとの燃費の把握をしている。電力デマンドによる電気使用量の把握をしている。							7.3								13		
	<input type="checkbox"/>	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	排ガス抑制の新型車両に順次代替を行っている。LED照明器具へ交換し省エネ設備を推進している。					7.2 7.3									12.4	13.3		
	<input type="checkbox"/>	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	当社では該当なし			3.9		6.3								11.6	12.4			

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																	
					1 1 SDG 目標	2 2 SDG 目標	3 3 SDG 目標	4 4 SDG 目標	5 5 SDG 目標	6 6 SDG 目標	7 7 SDG 目標	8 8 SDG 目標	9 9 SDG 目標	10 10 SDG 目標	11 11 SDG 目標	12 12 SDG 目標	13 13 SDG 目標	14 14 SDG 目標	15 15 SDG 目標	16 16 SDG 目標	17 17 SDG 目標	
環境	□	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	エコドライブを社内展開しており、地球温暖化等の生態系への悪影響を最小限にするように務めている。							6.6										15	
	□	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	再生可能な資源物(段ボール・古紙・ペットボトル)を分別し、専門業者に処理を委託している。タイヤ購入の際は再生タイヤを積極的に採用している。													13		14.1			
	□	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ							6.4 6.6												
	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	グリーン経営認証取得済み。			3.9			6	7						12	13.3	14	15		
	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	当社ホームページ上で環境への取り組みを開示している。													12.6					
	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	倉庫屋根に太陽光発電システムを設置している。						7.2							13					
	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ														12.2	13	14	15		
公正な事業慣行	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則に明記し周知徹底を図っている。																	16 16.5	
	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為に対する教育を実施している。																	16	
	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	商標を取得し、適切に管理している。						8.2 8.3	9											
	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報及びマイナンバーの取扱いについて規定を設けており、周知徹底を図っている。																	16	
	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																		16	
	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ						5		8	10		12	13	14	15	16	17			
	□	【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5~追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本	【予定】「パートナーシップ構築宣言を作成・公表している。登録予定期:2026年4月		3					8	9	10								17	

※「パートナーシップ構築宣言」の作成・公表方法はこちら。<https://www.biz-partnership.jp/>

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																				
					1 SDG 1 減貧	2 SDG 2 農業	3 SDG 3 健康・ 安全	4 SDG 4 学習・ 知識	5 SDG 5 平等	6 SDG 6 水・ 衛生	7 SDG 7 エネルギー	8 SDG 8 労働・ 産業	9 SDG 9 産業・ 创新	10 SDG 10 不平等 削減	11 SDG 11 都市・ 住まい	12 SDG 12 資源循環	13 SDG 13 気候変 化	14 SDG 14 海の保 護	15 SDG 15 生物多 様性	16 SDG 16 平和・ 司法	17 SDG 17 パートナ ーシップ				
29	製品・サービス	<input type="checkbox"/> 【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	専門部署を設けており、定期的に会議を行い安全の向上を図っている。															3.9				12.4		
30		<input type="checkbox"/> 【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	専門部署を設けており、定期的に会議を行い品質の向上を図っている。															9						
31		<input type="checkbox"/> 【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	無駄のない運行ダイヤの設計管理を行っている。															6			12	13	14	15
32		<input type="checkbox"/> 【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	地域の課題である農業の担い手不足解消に向け、アグリ事業を新設し取り組みを開始している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
33	社会貢献・地域貢献	<input type="checkbox"/> 【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	近隣小学校の通学路を大型トラックの通行禁止している。近隣地域への協賛													4			9	11	12	14	15	17
34		<input type="checkbox"/> 【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	定期的に会社周辺の道路清掃を行っている。地域スポーツの振興に協賛している。地元小学校へ防犯カメラを寄贈した。													4			11		14	15	17	
35		<input type="checkbox"/> 【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	贈答品に地域の品を優先的に使用している。													8	9		11	12	13			
36	組織体制	<input type="checkbox"/> 【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	朝礼時に経営理念を復唱している。経営目標は、社内SNSに掲載して共有している。													8	9						17	
37		<input type="checkbox"/> 【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	経営トップから法令遵守を全社員に周知しており、外部機関の安全性優良事業所認定制度も取得している。																				16	
38		<input type="checkbox"/> 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	経営トップがCSRを目標に掲げており、管理者を任命している。																				16	
39		<input type="checkbox"/> 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	適宜ステークホルダーと対話の場を設けて、自社活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握して対応している。																			16	17	
40		<input type="checkbox"/> 【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ																					16	
41		<input type="checkbox"/> 【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	経営トップがCSRを目標に掲げており、管理者を任命している。																				16	
42		<input type="checkbox"/> 【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】現状のBCP計画の見直しを行っている。													9		11	13	13.1			16	
43		<input type="checkbox"/> 【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ														8	9						17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGA N Oものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進労働者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)

○ この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成

○ 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載

○ 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載

※1…組織の社会的責任に関する国際規格 ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定